

## 第39回大東スポーツカーニバルまとめ（案）

### 1 概要

- 開会式 ・日時 令和元年10月14日(月・祝) 午前9時～  
・市民体育館 大体育室
- 競技等 ・日時 令和元年10月14日(祝・月) 午前10時～  
・市立市民体育館大体育室、小体育室、会議室等、四条中学校体育館
- 内容 ・開会式 約461名、来賓17名、主催者6名 計：484名  
・大運動会 延べ991名  
・体力測定 172名 ・健康測定会 191名  
・子どもの足の測定・歩行姿勢測定 120名  
・閉会式 約330名 参加者総数 2,097名
- 予算関係 収支決算書（別紙のとおり）
- 総括

昨年から、会場を市民体育館と四条中学校体育館とし、二箇所に分散するため集客力を懸念したが、協会連盟への動員もあり開会式を始め多くの参加者を得ることができた。また、体力測定・健康測定会に加え、子どもの足の測定、歩行姿勢測定を実施したことは、近年の健康への関心の高まり合致して、スポーツと健康を融合した従来とは異なる市民層への啓発、参加の誘導ができたのではないかと思われる。

「大運動会」は、実施方法の事前打ち合わせの徹底、また参加申し込み、集合放送、実施、解散などの場所や内容を含めた円滑化および洗練化を図る必要があると思われる。いずれにしても、方向性は今回の内容を踏襲することが、スポーツの日に対応しいイベントして、市民への拡大および浸透するものとする。

### 2 検討課題

- ① 前回から、スポーツカーニバル終了後、反省点や改善点等を各連盟から文書を出して、次回の開催に向けて、カーニバルの内容等を検証している。
- ② 昨年は、大運動会の進行が遅れ気味であったため、今回から全体の進行管理をする担当を置いたので、幾分緩和されたように思われる。
- ③ 各種目で使う道具（笛、ストップウォッチ等）の置き場所を明確にして、スムーズな進行を図ることが必要である。
- ④ 模擬店は昨年と同様であったが、天候が悪かったせいもあり、やや低調であったと見受けられる。

第39回大東スポーツカーニバル・収支決算書

○収入の部

(単位：円)

費目	予算額	備考
スポーツカーニバル 事務業務委託料	499,360	市からの委託料
合計	499,360	

○支出の部

費目	予算額	備考
印刷製本費	108,539	啓発チラシ・啓発ポスター(90,600 17,939) 《91,600》
傷害保険料	21,000	傷害保険(21,000 損害賠償保険含む。) 《73,000》
参加賞品費	103,979	二食鍋、保存容器(53,330)、お米(19,764) パン(30,885) 《137,880》
消耗品費	68,434	簡易テント、検体パック等(55,904+送料2,160)、 ラインテープ等(5,882)、ガソリン代(1,480) タスキ(266、2,476、266) 《5,857》
報償費	10,000	司会謝礼(10,000) 《40,000》
諸雑費	187,408	模擬店燃料費助成(25,000円)、幟クリーニング (8,580)、綱引用レンタル代(19,900)、警備員配置 (28,600)、事務費(105,328) 《148,844》
合計	499,360	【497,181】

《 》：昨年度分

○第40回(2020年度)大東スポーツカーニバルについて(案)

- ・ 日時 2019年10月11日(日) 午前9時～(開会式)、午前10時～(競技)
- ・ 場所 市民体育館 大体育室(小体育室、会議室等)
- ・ 事業内容 大運動会、体力・健康測定等

## 1. 担当部署での反省点、改善点など

- 受付(大玉転がし)の対応がきちんと出来ていなかった。
- 前年に続き、今年も車の駐車案内を担当しました。体育館の駐車場はすぐ満車になるため、北進して体育館に入ろうとする車に対し、「満車」と「右にも駐車場有ります」と表示した立て看板を置いて四条中学校へ誘導するわけですが、それだけでなく今年は「左折禁止」と拡大コピーした紙を看板に張り付けたことで、左折した車が数台に収まりました。非常に良かったと思います。改善点としては、車で来られる議員さんは「駐車許可証」と表示した紙がダッシュボードの上にあると、誘導する側としては助かります。  
立て看板を見て四条中学校に駐車した議員さんもおられたのではないかと思います。
- 参加者(大玉転がし)のチーム割に時間を費やした。チーム毎の参加者数がバラバラ(合同チーム)が多かった。(16チーム、142名) 室内用ピストルが利用できなかったので、笛、ブザーで代用することができてよかった。
- 試合方法(綱引き) 3チームのリーグ戦で4ブロックでの予選で各ブロックの優勝チームでトーナメント方式で優勝、準優勝、3位を決める → この試合方法で良いと思います。  
(当日 ドタキャン1チームあり11チームに変更)  
チーム作り 事前申し込みと当日申し込みが有り、人数と子ども、大人の調整に苦労して毎年チームをしている。→ 今年は各チームに色の着いた腕輪を付けた。(小さくて見づらかったので来年は大きくする事)  
チームの招集 前競技種目に出場しているので間際まで招集できなかった。→ チームのプラカードを作りその場所に招集させる。
- 大玉が大きくそれることがあるので、待機しているチームをもう少し後ろで待機させる必要があった。  
チーム編成を中学生以下の部・高校生以上と分ける必要があるのではないかと考えます。
- チーム分(綱引き)のため11色のひもを用意したが、うまく活用できていない気がした。一度に4チームが出て競技する時、各チームに担当がつくべきだと思う。
- 参加賞の配布においてはスムーズに行えた。
- (玉入れ)チーム分け等があるので、受付×切時間を早めて欲しい。参加不参加が競技直前までわからずにチーム分けが完了しない。事前に不参加の連絡をいただいているのに伝わってなかった。
- テントの配置を考えて下さい。テントの数も一緒に。
- ホイッスルが見当たらなかった所以自前のものを使用しました。備品の充足をお願いします。  
担当(大縄跳び)について事前に打ち合わせをし、受付、チーム分けはバスケットボール連盟、競技はソフトボール連盟が担当し、滞ることなく実施できました。
- 玉入れは、ホワイトボードの活用、チーム分け、集合場所にプラカードを利用し問題なく実施。時間配分もうまくできた。準備物を事前に用意する必要がある。(ホワイトボード・プラカードなど)
- 昨年と同じ部署(奥の駐車場、自転車置き場)担当であったためスムーズに案内できた。入口のガードマンとの連絡もと、無駄なく配車できた。
- (長なわとび)今年申し込みの際に番号の書いた紙を渡したが、事前申込者は受付に来な

- い事と、当日集合時に来ない(欠席)グループもあり、あまり意味がなかった。ストップウォッチの置き場所があり分かりやすかったです。長なわとびの参加人数を6人→10人(程度)に変更してもらいたいです。
- 今回は昨年より持ち場が変わり綱引き大会に変わりました。例年のように軟式野球の方に補助いただきながらやっていましたが、勝負がついているのも関わらず、わからずに引っ張っておりました。来年は、大きな白旗えお勝ち組上げたいと思います。
  - 当日、テントの場所がわからず説明してくれる担当者もいなかった。後片付けを各部署最後までできるように指示をお願いします。
  - 昨年に引き続き、四条中学校運動場におけるの駐車場担当であった。開会式が午前9時ということでほとんどの方々が早めに来られていたので特に混乱等は無かった。ただ、信号のある中学校への出入り口で、ガードマンが「午後3時までに退出するように」とのチラシを配っていたので入場する車が入り口で若干遣えていた。駐車場担当者が気をきかし、後退した運動場手前でビラを配る事により混乱を解消した。また、中学校体育館での健康測定のための機器搬入に際し、体育館側の舗装された駐車場に早めに来られた方の車が駐車されていたことから、機器搬入車が駐車しやすいように事前に駐車禁止等の方法を取っては如何かと思われた。

## 2. 大東スポーツカーニバル全体について意見等

- 参加者が多くてよかった。
- 進行について、開会式の後に参加賞、閉会式の時に抽選会の進行は良いのではないだろうか。整列時や招集方法を工夫する必要があると思いました。
- ポッチャを見た人からの意見で、一般の参加者の中からも体験させてほしかった。スーツで来た議員さん達の参列に違和感を感じた(スポーツをする姿ではない)。
- 天気が不安定であったが、大勢の来場者があったように見えた。
- 混合チームがあるため、閉会式に賞品を分けるのが難しかった。開会式直後の徒競走の集時間がかかるので、開会式最後に集まる場所等アナウンスをしてほしい。各種目の集合時間やムスの並ぶ場所等をホワイトボードやプラカードを活用して、参加者がわかるようにしてほしい。人が多いので、受付が二か所に分かれているのがわからなかった。競技によりリストバンド等がありわかりやすかった。最後のパン食い競争の整理券を配るのに時間がかかった。また、その後の抽選券と混同した方もいた。(参加者からの苦情多数でした。)形だけでも、朝から受付をして整理券を渡しておいてもよかったかも。競技中も整理券をくばったり。
- パン食い競争時のサオの数を多くしたほうがよい。団体競技の賞品を渡す場合、事前に知らせる。事後の時、混成チームの場合、たいへんです。
- 綱引きは予選後に引き続きトーナメント戦をすると良い。各競技種目の出場選手がかぶっているため招集しにくい。毎年種目が決まっているので新しい種目を検討してみてもいい。
- 体協の理事に役割を当て、仕事の平均化を図ってほしい。(全体責任者、各イベントの責任者、駐車場の責任者などなどを指名し、偏らないようにした方がよいと思います。首から名札を付ける。
- シニアのみが参加できる競技があってもいいのでは？入場するまでの時間が長くなかったの

でよかった。

- 今年は昼休憩の時間もあり、良かったと思います。
- 玉転がしで二人が協力しながら走ることが基本も関わらず、一人で走るグループが多く見受けられました。
- 会場について、市民が集まりやすい所を要望(例えば住道駅付近、末広公園)、分散方式
- 徒競走において、最初小さい子供たちのスタート時に手を降ろす動作でスタートさせていたが、特に小さい子供は要領が解らずスタートが遅れているのが見受けられた。ピストルは無理でもホイッスル等を使用したほうが良かったのでは。また、競技によって、最後まで順位をつける競技とドッチビーのように1回戦だけで終わらせる競技があって、アンバランスが見受けられた。

### 3. その他気づいた点など

- 閉会の辞から来賓の方々で退場まで少しさわがしかった。来賓退場時の拍手もなく、退場時も担当がいればよかった。ポッチャの公開競技は良かった。来賓の方に体験していただくのも良かったですが、前にスポーツ推進委員会の方々に流れと競技をひとつお見せしてから行ったほうが良かったのではないか。
- 当日の朝は雨模様で昨年より参加者数が少ないと感じましたが一日中体育館で過ごす人が多かったのではないのでしょうか。
- 大玉ころがしの時も綱引きの時も赤ちゃんを前に抱っこして参加されていましたが、赤ちゃんの頭が揺れていたり、赤ちゃんの足が綱と母親との間に挟まらないか心配でした。
- 閉会式での抽選券の配布方法が徹底されていなかったように見えた。
- 駐車場が 15:30 までと時間制限があったため、閉会式途中で抜ける方が多数いた。(終了予定の30分後ではなく少し余裕を持たせてほしい。)
- 全体的によかった。中学校の駐車は雨の場合、ポールを置くなど準備をしたら。
- タイムスケジュールを管理されていたので大きくプログラムがずれ込むこともなく進行できた。今後も継続すればいいと思われます。
- 毎年同じ場所で開催しているので開催場所を変更すれば沢山の人が参加されるのでは。
- 雨天の際の、屋外イベントの実施について実施の有無について検討が必要では。体協に委託しているとは言え振興課の職員が何もしていないように感じた。仕事として出勤しているなら、関与すべきではないかと思う。また、徒競走の準備が遅い。
- 雨のため自転車が少なかったため整理しやすかった。
- 四条中学校の駐車場を(9時まで)担当していた際、信号のところにいる警備員さんが、「15時30分に門を閉める」とのプリントを配布されており驚きました。当日、出店を担当している方や参加者の方々も間に合うか心配されていました。事前の説明と時間？
- 大東市民にもう少しわかりやすく、参加者を増やす工夫をこれからしたいものです。
- ドッチビーの説明が長い(昨年も)子供会主催なら体協からの応援5名は必要なし。
- 競技によって、わずかかもしれないが賞品が渡される競技と渡されない競技があった。